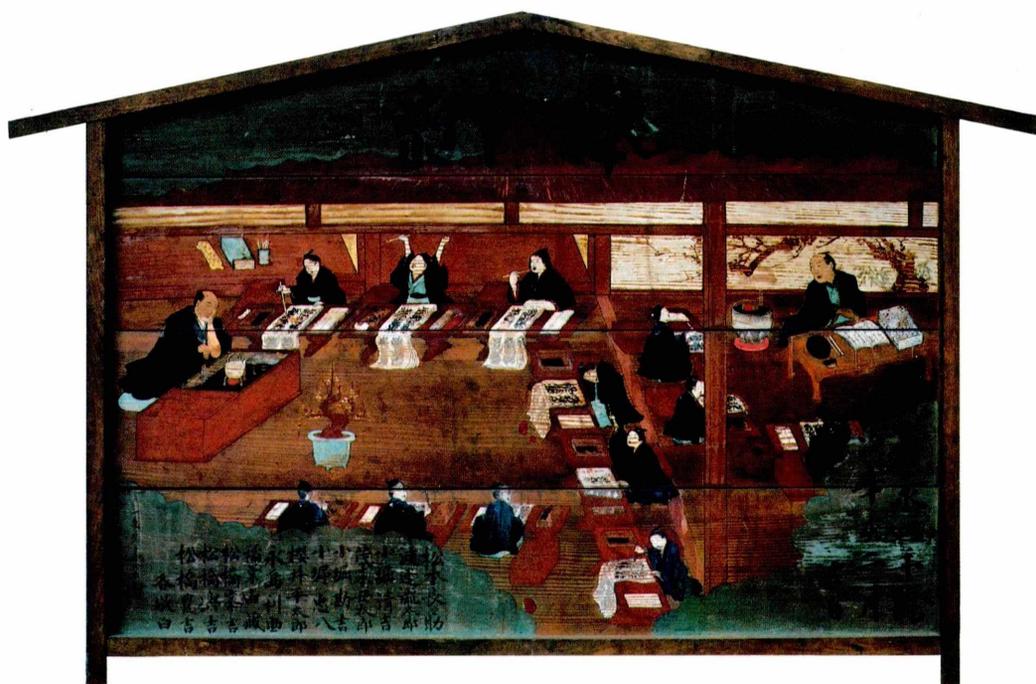


昭和60年収蔵文書展

文書にみる埼玉の教育

—寺子屋から学校教育へ—



昭和59年12月15日(土)～昭和60年5月19日(日)

埼玉県立文書館

開催にあたって

今回の展示は、「埼玉の教育」をテーマに、近世の庶民教育から明治初頭までの教育のあゆみを、本館収蔵文書を通して探ろうとするものです。

近世の庶民教育では、寺子屋に焦点をあて、往来物や千字文、塵劫記など「読み、書き、そろばん」に使用された教科書、寺子教訓書や杉戸町に生まれ心学を広めた大島有隣に関する文書を展示し、庶民教育の一端がうかがえるように構成しました。

明治初頭の学校教育では、学制期から教育令期の教育行財政、小学校、中学校などに関する文書及び教科書により、近代教育草創期の姿をうきばりにしてみました。

これを機会に、ひとりでも多くの方が文書史料の重要性を御理解いただければ幸いです。

昭和59年12月

埼玉県立文書館長 秋葉一男

展示解説

寺子屋

寺子屋は、江戸時代庶民の教育受容に基づき、村吏や僧侶を師匠として行われた初等教育機関である。本県の場合、江戸に近かったため、近世末期には828か所、師匠1120名にも及ぶ寺子屋が存在した。(埼玉県教育史より)しかし、女子の就学率、師匠数は江戸に比べ圧倒的に低かった。寺子屋での学習は、個別指導を原則とし、手習を中心に読み、そろばんなど実用的学問の習得がめざされた。

手習

寺子屋では、手習うことによって読ませ、教材を理解させようとした。手習には、「いろは」や「村名書上」から「草書千字文」にいたる様々なものが使用された。また、学習内容の履習を確認し、学習意欲を高めるため、月末には小浚、年末には大浚が行われた。

往来物

往来物とは、寺子屋での読本、手習用の初学教本の総称である。種々の単語を織り込んだ往復の消息文例集で、書状形式をとっている。内容は手習用のものと、衣食住など百科的事項を配したものとがある。

算法

算法(和算)は、珠算の教科書である「塵劫記」や関孝和の「発微算法」の編さんにより発達した。一方、経済の発展に伴い、庶民の間にも珠算を中心とする数学の必要性が高まり、寺子屋でも教えられた。

心学

心学は、石田梅巖によって創唱された社会教化運動で、平易な道話によって庶民の道徳高揚に効果をあげた。石門心学の流れをくむ大島有隣は、故郷の大島村(杉戸町)に恭儉舎を設立し、村民教化に務めた。

教育行財政

明治になり、公学校的な色彩の強い郷学校が各地に開設された。明治5年の学制頒布により、県では学区を定め、県官を地方に巡回させ、小学校の設置と就学を奨励した。一方、教育費は、官費、学区内出金、授業料で賄われていたが、県では全国的にも珍しい敷金制度を定め、各戸から徴収した資金を毎年積立て、窮迫する者を救済し、及び学校維持の資金に充てた。

小学校

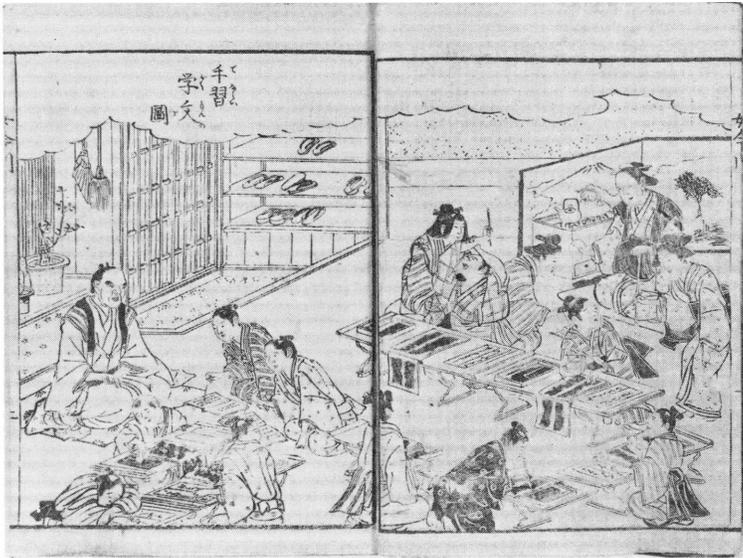
明治5年に14校だった小学校は、社寺内小学校開設許可や官有地の無代償払い下げ等の施策により、明治9年には647校になった。一方、この時期には、進級や卒業のための試験や、勧学のための臨時大試験が行われ、成績優等者には賞品が授与された。また、教科書は漢学中心の道徳主義から洋学中心の科学主義へと転換され、文部省や師範学校、県などから出版された。

中学校

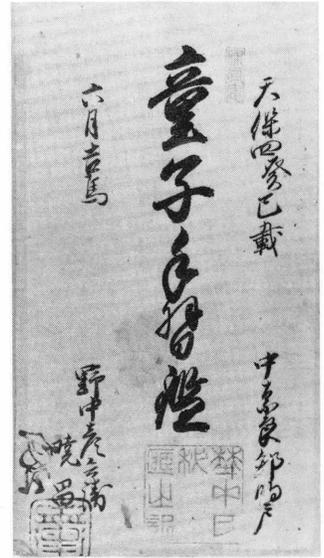
最初の県立中学は、明治8年浦和の師範学校内に併設されたが、明治15年廃止された。県は中学変則学科を定め、従前の塾を統制すると共に、郡による公立中学開校を促した。しかし、変則学科が教育令で、郡立中学が中学校令で廃止されたため、県下の公立中学校は明治29年の県立尋常中学開校まで存在しなかった。

その他の学校

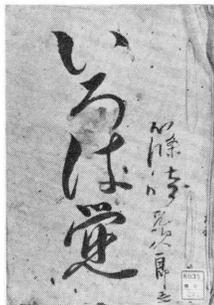
明治7年、改正局は師範学校と改称され、以後教員の養成にあたった。県立学規により、同校と中学校、医学校は総称して県立学校と称された。明治9年には医学校が開校し、書籍館が県立学校内に開設された。これらは、全国的にも最も早い時期のものであったが、維持費や利用者減少などの問題でやがて廃止された。



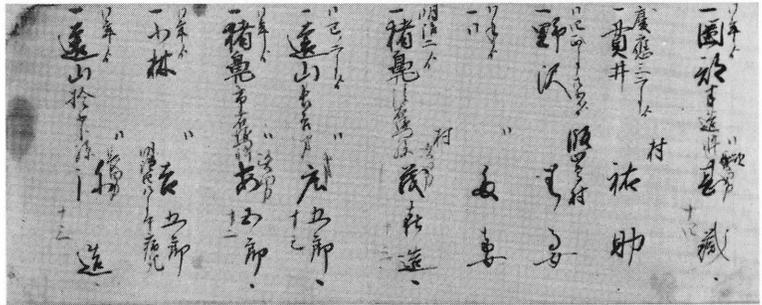
1. 女手習教訓



6. 童子手習鑑



17. いろは覚



2. 手習子供名面覚帳



13. 中後



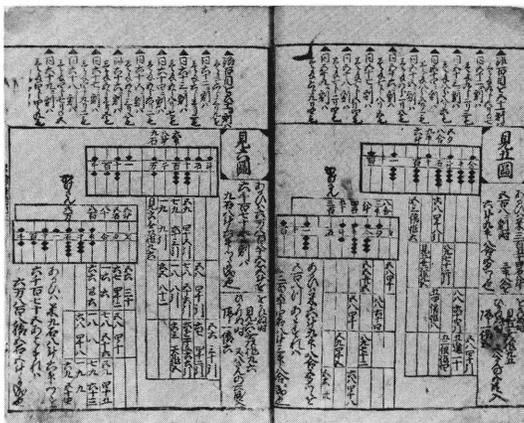
18. 草書千字文



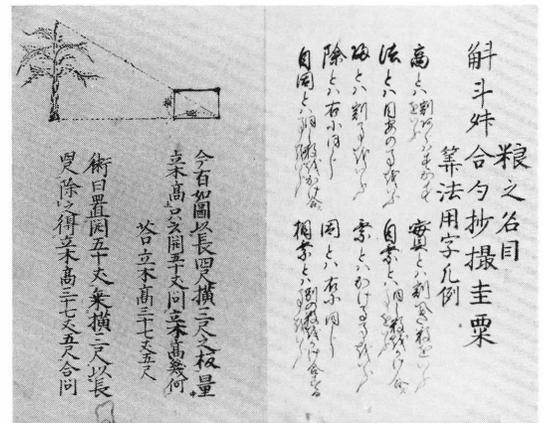
22. 女大学



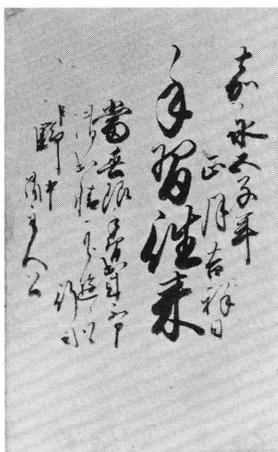
23. 養蚕往來



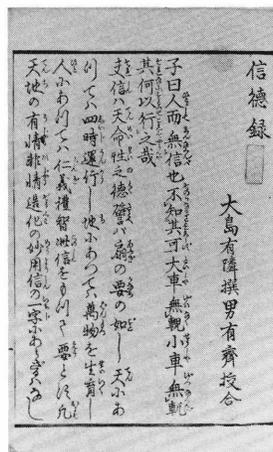
28. 新板塵劫記



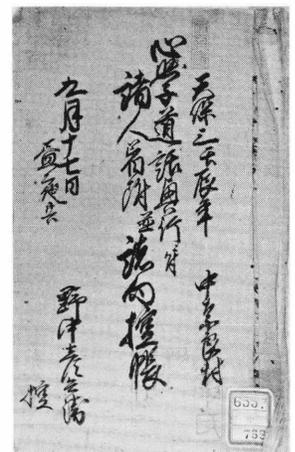
29. 算盤書



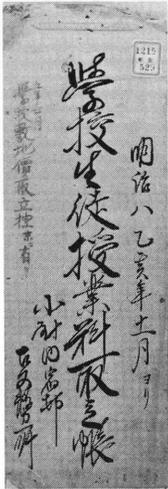
20. 手習往來



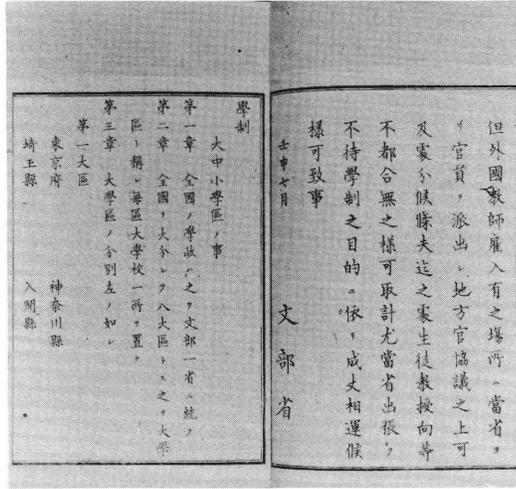
33. 信徳録



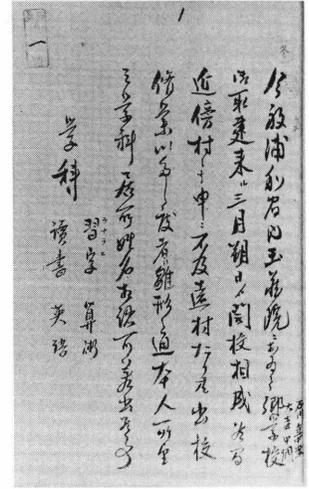
35. 心学道話興行



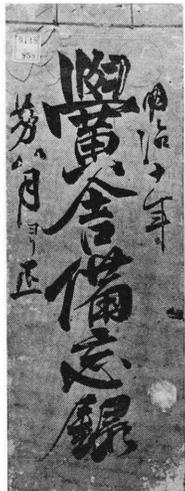
48. 学校生徒授業料取立帳



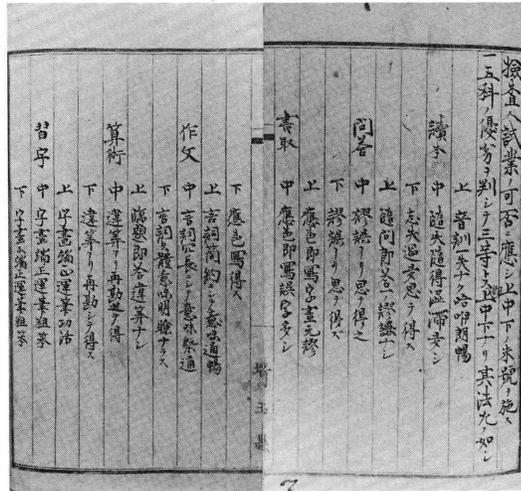
40. 布告(學制)



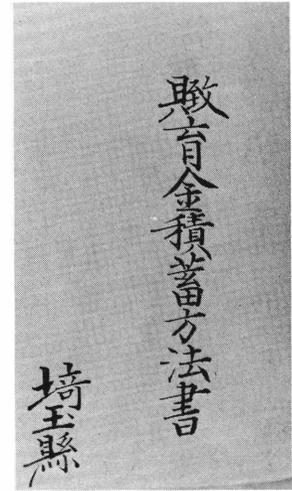
39. 布達(郷學校)



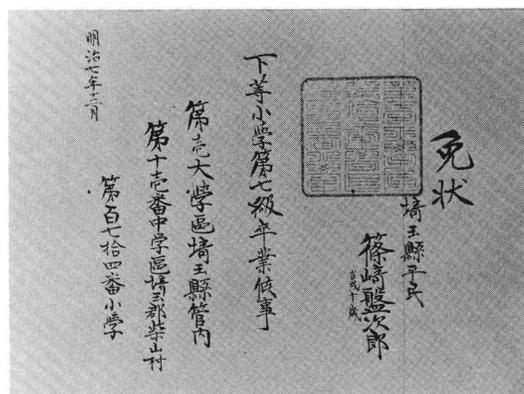
60. 学舎備忘録



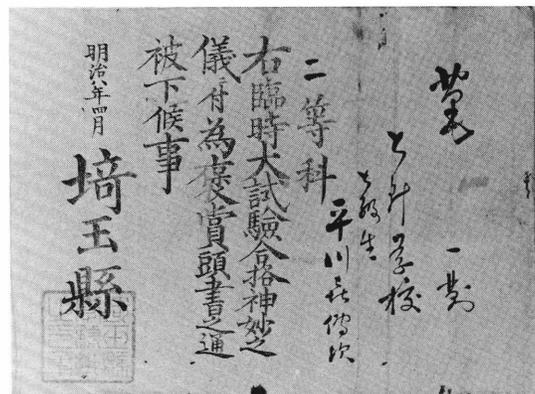
56. 臨時大試験之儀ニ付伺



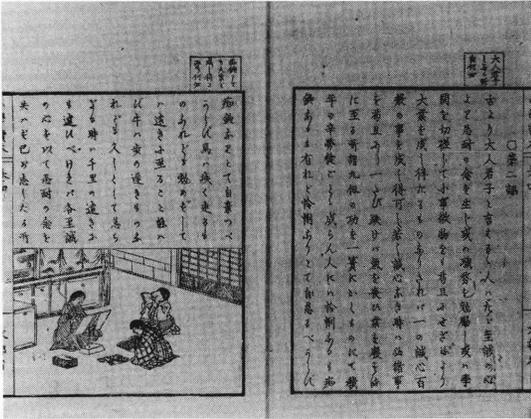
44. 敷育金積蓄方法書



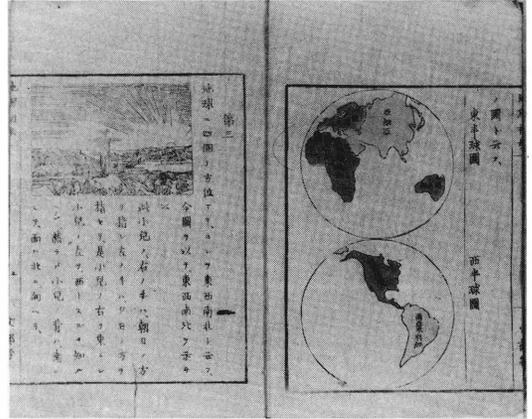
58. 免狀(下等小學校七級卒業証)



59. 臨時大試験褒賞



61. 小学読本 四



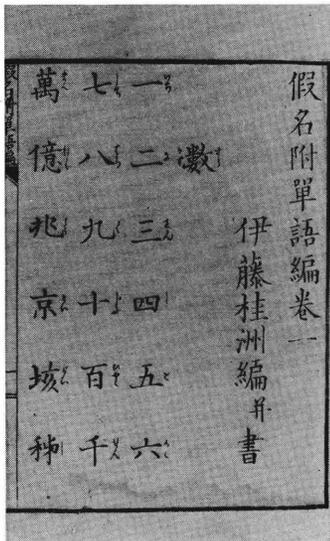
64. 地理初步



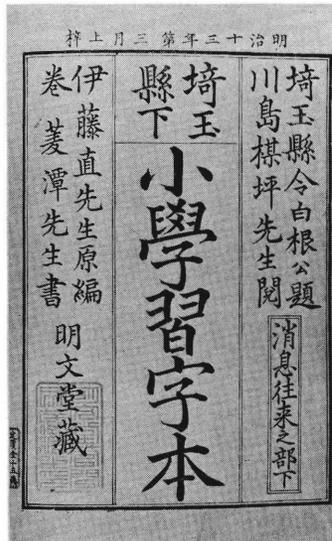
67. 小学修身書



68. 小学普通画学本



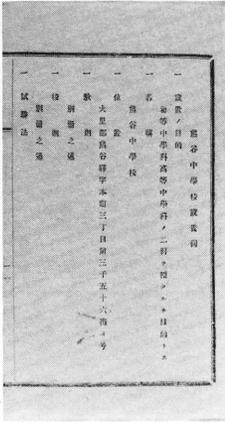
62. 単語篇



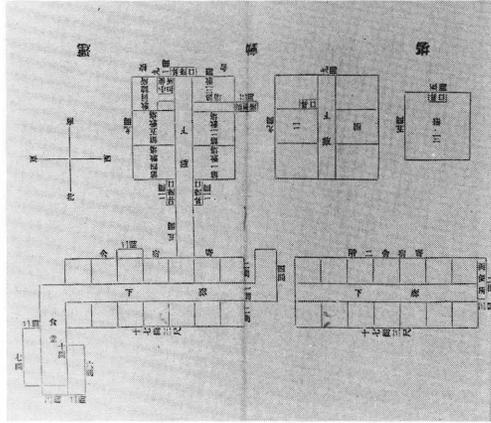
66. 埼玉県下小学習字本



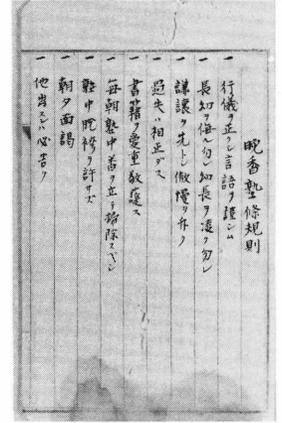
69. 埼玉県地誌略



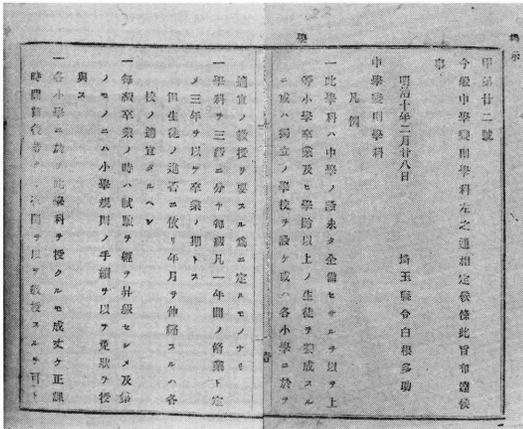
72. 公立熊谷中学校設置伺



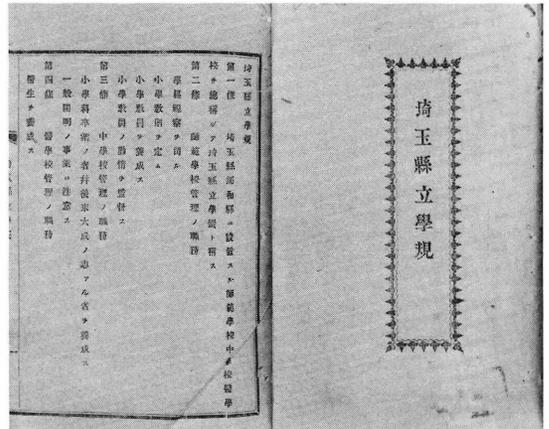
72. 熊谷中学校校舎配置図



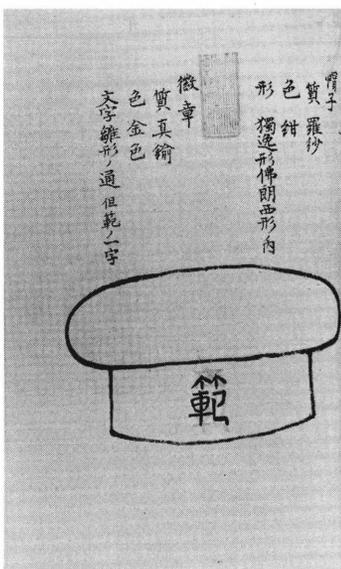
77. 晚香堂規則



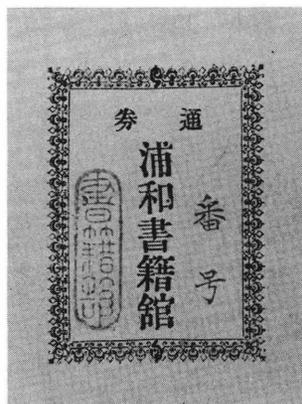
70. 布達(中学変則学科)



81. 埼玉県立学規



80. 師範学校生徒服制



83. 浦和書籍館閲覧券



83. 書籍館設立之儀ニ付文部省二開申案伺

展 示 文 書 目 録

番号	文 書 名	年号 (西暦)	文 書 番 号	
近世の庶民教育				
— 寺子屋 —				
1	女手習教訓	慶応元年～明治5年 (1865～1872) 弘化3年～安政6年 (1846～1859) 弘化3年(1846) 天保4年(1833) 慶応4年(1868)	鬼久保家 2486	
2	手習子供名面覚帳		猪鼻 家 1269	
3	手習子供名前付		会田 家 7726	
4	手習鏡 (物臭直シ状 写)		吉田(佐)家 265	
5	寺子教訓書		篠崎 家 20	
6	童子手習鑑		野中 家 3022	
7	教示		会田 家 6908	
8	細書之事		会田 家 7330	
9	乍恐以書付奉願上候 (寺子懲罪)		森田 家 7749	
10	書翰 (手習師匠ノ件)		森田 家 4858	
— 手 習 —				
11	法 帖 (手習手本)	天保13年(1842) 天保12年(1841) 弘化4年(1847) 天保14年(1843) 文久3年(1863)	会田 家 7758	
12	おほさらひ		会田 家 7801	
13	中浚		会田 家 7729	
14	清書教紙		会田 家 7727	
15	カタカナ		会田 家 7760	
16	手習師匠筆法		会田 家 7752	
17	いろは覚		篠崎 家 277	
18	草書千字文		平川 家 1141	
— 往来物 —				
19	諸職往来		天保10年(1839)	篠崎 家 1525
20	手習往来		嘉永5年(1852)	野中 家 3032
21	世話字往来		安政6年(1859)	篠崎 家 30
22	隣郷邑名		安政7年(1860)	平川 家 1052
23	養蚕往来			会田 家 7792
24	諸国名山往来		文政7年(1824)	野中 家 3073
25	実語教童子教		文化3年(1806)	野中 家 1152
26	女大学		天保15年(1844)	野中 家 2913
— 算 法 —				
27	算法地方大成	慶応4年(1868) 天保12年(1841) 万延2年(1861)	野中 家 3186	
28	新板塵劫記		新井 家 573	
29	算鑑書		平川 家 1221	
30	関流算法日用 全		平川 家 1001	
31	和漢算法記		遠藤 家 63	
32	算法稽古記		野中 家 2855	
— 心 学 —				
33	心学信徳録	天保10年(1839)	平川 家 1238	
34	心学問答 五		大島(有)家 6	
35	心学道話興行ニ付諸人書附並諸向控帳	天保3年(1832)	野中 家 769	
36	文政八乙酉日記	文政8年(1825)	大島(有)家 20	
37	日記	天保5年(1834)	大島(有)家 22	
明治初頭の学校教育				
— 教育行財政 —				
38	乍恐以書付奉申上候 (告諭伝達)	明治2年(1869)	森田 家 418	

番号	文 書 名	年号 (西暦)	文書番号
39	布達 (郷学校)	明治4年 (1871)	行政文書 明1843
40	布告 (学制)	明治5年 (1872)	行政文書 明 61
41	布達 (埼玉県公私小学規則)	明治6年 (1873)	行政文書 明 91
42	私学開業願	明治6年 (1873)	長谷川家 98
43	私学開業差許証	明治6年 (1873)	長谷川家 98
44	敷育金積蓄方法	明治7年 (1874)	行政文書 明 160
45	敷育金取定帳	明治7年 (1874)	船川 家 692
46	明治七年敷育金請払精算表	明治9年 (1876)	平川 家 1420
47	十五区内一戸一銭生徒受業料取立帳	明治6年 (1873)	長谷川家 187
48	学校生徒授業料取立帳	明治8年 (1875)	平川 家 529
49	小針内宿村学資講改正規約	明治10年 (1877)	平川 家 502
50	三会目取立帳	明治10年 (1877)	平川 家 734
— 小学校 —			
51	師弟出勤簿	明治11年 (1878)	平山 家 878
52	学校休学御願	明治6年 (1873)	長谷川家 81
53	布達 (学校敷地下渡)	明治7年 (1874)	行政文書 明 146
54	第五百十七番学校敷地下渡願	明治7年 (1874)	長谷川家 101
55	同上御下渡願 函面	明治7年 (1874)	長谷川家 101
56	臨時大試験之儀ニ付伺	明治8年 (1875)	行政文書 明1844
57	試験表 (伊波比学校)	明治8年 (1875)	平山 家 1445
58	免状 (下等小学校第七級卒業証)	明治7年 (1874)	篠崎 家 4259
59	臨時大試験褒賞 (埼玉県)	明治8年 (1875)	平川 家 1724
60	学舎備忘録	明治10年 (1877)	白石 家 858
61	小学読本 四	明治7年 (1874)	大熊 家 4247
62	単語篇	明治6年 (1873)	宇野 家 2508
63	日本国尽	明治5年 (1872)	大熊 家 3988
64	地理初歩	明治7年 (1874)	宇野 家 2460
65	日本略史	明治8年 (1875)	大熊 家 4078
66	埼玉県下小学習字本	明治13年 (1880)	平川 家 1253
67	小学習身書	明治14年 (1881)	平川 家 1351
68	小学普通画学本	明治15年 (1882)	宇野 家 2453
69	埼玉県地誌略	明治10年 (版權) (1877)	平川 家 1187
— 中学校 —			
70	布達 (中学変則学科)	明治10年 (1877)	行政文書 明 91
71	変則中学校設立願	明治10年 (1877)	長谷川家 87
72	公立熊谷中学校設置伺裁可ニ付通達	明治17年 (1884)	宇野 家 2212
73	教科用図書各級配当表 (熊谷中学校)	明治17年 (1884)	宇野 家 2212
74	学科課程表 (熊谷中学校)	明治17年 (1884)	宇野 家 2212
75	中学校補助費配布之儀ニ付伺 (郡立中学校)	明治16年 (1883)	行政文書 明1862
76	中学校費人口割取立帳 (小針内宿戸長役場)	明治15年 (1882)	平川 家 454
77	晩香堂規則	明治15年 (1882)	篠崎 家 2930
— その他の学校 —			
78	布達 (浦和へ改正局開局ニ付)	明治6年 (1873)	行政文書 明 89
79	師範学校へ達案伺 (書籍等下渡ニ付)	明治17年 (1884)	行政文書 明1862
80	師範学校生徒服制之儀伺	明治18年 (1885)	行政文書 明1844
81	県立学規 (医学校)	明治8年 (1875)	行政文書 明 185
82	埼玉県立医学校規則	明治12年 (1879)	行政文書 明 312
83	書籍館設立之儀ニ付文部省ニ開申案伺	明治9年 (1876)	行政文書 明1843

※会期中に一部展示替えを行うことがあります。

時分以支配人の家敷以成以庭帳は付在納主
移り判形致さす事

一 御年貢穀物升取候儀、郷中相談ニ而相定め、
御法度之ことく升目之かねを払いはかり立、
三斗七升入ニ納可レ申候、江戸御蔵江納候儀、村中
相談仕、才領を付、一村限ニ納可レ申候、船ニ而越候ハ、
縦大郷ニ候共、壹艘ニ積申間敷候、隣郷与寄合
積合相廻可レ申候、若路次ニ而御米紛失申候歟、
何ケ様之事ニ而減米立申候共、百姓共弁可レ申候、
勿論餘り米御座候ハ、百姓納之俵数を以銘々
割取可レ申候、若餘米有レ之候節渡切ニいたし、請取
申候もの之徳用ニ致候儀、堅無用ニ可レ仕候事
一 御年貢御割付惣百姓寄合拜見仕、其年々之
損毛引方共に明鏡ニ割をいたし、則御割付之
裏ニ惣百姓判形可レ仕候、自然名主老人ニ而割を
いたし候ハ、当座ニ可ニ申上一候事

何ケ様ノ事ニ減米立申上ル百姓共中ノ
勿論餘り米有レ之候節渡切ニいたし、請取
申候もの之徳用ニ致候儀、堅無用ニ可レ仕候事

一 御年貢御割付惣百姓寄合拜見仕、其年々之
損毛引方共に明鏡ニ割をいたし、則御割付之
裏ニ惣百姓判形可レ仕候、自然名主老人ニ而割を
いたし候ハ、当座ニ可ニ申上一候事

五人組帳について
五人組とは、江戸時代、幕府が百姓・町人に作らせた隣保組織で、近隣の5戸を一組として、火災・キリシタン宗徒等の取締りや、納税・犯罪などの連帯責任を負わせたものです。五人組帳は、五人組制度を実施するために、五人組の守るべき法令を列記し(五人組帳前書)村役人以下、五人組員が連名連印して違反しないことを誓約した帳簿です。今回展示した、山本大膳版『五人組帳前書』は、幕府の代官で武蔵国を支配した山本大膳が、法令の徹底を図るため天保七年に出版したものです。

又替候ハて不叶儀。以之名主ハ改候印鑑差出
所役所江以帳付年寄并百姓名主ニ見セリ
名主方ニ帳付之形用之申并形仕候
之身差合不罷出候節は親子兄弟之外むさと
判之候申中申事

一 堤川除井堀御普請仕候人足貨銀并御扶持方
不叶通商度。小百姓割渡帳面并形取置
之申事

御公儀様へ下貨錢御扶持方へ依諸色納物
替ニ繼合勘定仕候申事

一 御年貢皆済不仕以前。他所江米出申間敷候、
若能米売替悪米と御年貢納申候ハ、当人は
不_レ及_ニ申之_ハ五人組迄何様之曲事ニも可_レ被_ニ
仰付_ニ候、并御年貢御蔵入いたし候刻あら粉米無_レ之
様ニ米拵いたし繩俵拵まで諸事御定之通入_レ念
郷蔵江詰置、御差図次第ニ納可_レ申候、勿論御蔵入之
時分、御支配人へ被_レ成_ニ御渡一候庭帳に付置、納主
銘々判形致置可_レ申事

古文書解読コーナー

五人組帳前書(飯島(徳)氏収集 六五〇)

又者替候ハて不_レ叶儀。候ハ、名主ハ改候印鑑差出
御役所江一御帳ニ付、年寄并百姓は名主ニ見_ニ候_ニ而

名主方ニ而帳ニ付、其印形用可_レ申候、并印形仕候儀

其身差合不_ニ罷出_ニ候節は親子兄弟之外むさと

判を預遣申間敷候事

一 堤川除井堀御普請仕候人足貨銀并御扶持方等

被_レ下候通、当座ニ小百姓割渡、帳面江印形取置

可_レ申候、惣而

御公儀様へ被_レ下貨錢御扶持方之儀、諸色納物之

替ニ繼合勘定仕間敷候事

一 御年貢皆済不_レ仕以前ニ他所江米出申間敷候、

若能米売替悪米を御年貢ニ納申候ハ、当人は

不_レ及_ニ申名主五人組迄も何様之曲事ニも可_レ被_ニ

仰付_ニ候、并御年貢御蔵入いたし候刻あら粉米無_レ之

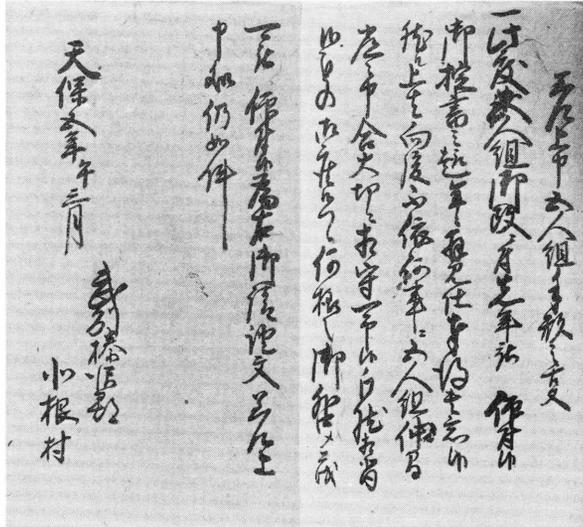
様ニ米拵いたし繩俵拵まで諸事御定之通入_レ念

郷蔵江詰置、御差図次第ニ納可_レ申候、勿論御蔵入之

時分、御支配人へ被_レ成_ニ御渡一候庭帳に付置、納主

銘々判形致置可_レ申事

LET'S TRY! —挑戦してみませんか—



宗門人別五人組御改帳(宇野家34)より

展 示 文 書 目 録			
番号	文 書 名	年号(西暦)	文書番号
新収蔵資料紹介コーナー			
1	徳川時代大名変遷一覧表	昭和9年(1934)	飯島(徳)氏収集
2	郵便線一覧表	明治7年(1874)	飯島(徳)氏収集
3	下等小学第五級卒業証書	明治10年(1877)	飯島(徳)氏収集
4	埼玉県学事通則	明治11年(1878)	飯島(徳)氏収集
5	内外新聞第五	慶応4年(1868)	飯島(徳)氏収集
6	御改革ニ付組合村々高地頭性名取締方議定連印帳		飯島(徳)氏収集
7	稲葉長門守様御出御湯漬出外節御給仕(写)	万延元年(1860)	飯島(徳)氏収集
8	春日部勤労署久喜分署処務細則 他	昭和21年(1946)	飯島(徳)氏収集
9	総同盟傘下全国各労組一覧表	昭和23年(1948)	全金同盟文書
10	全駐労ゼネスト写真集	昭和29年(1954)	二上氏収集
11	職業紹介業務規則等 綴	昭和20年(1945)	前沢氏収集
12	日本修身書 巻三	明治28年(1895)	吉住氏収集
13	元・明・清史略	明治10年(1877)	吉住氏収集
14	和服裁縫教授書	大正9年(1920)	川田氏収集
15	小学校世界地図	昭和9年(1934)	川田氏収集
16	高等小学読本 巻四	昭和15年(1940)	川田氏収集
17	書簡(湯本代議士宛)	明治	湯本家文書
18	武蔵国埼玉郡琴寄村檢地帳	元祿10年(1697)	小林家文書
19	湯本代議士感謝状返書	明治26年(1893)	湯本家文書
20	覚(鉄砲、武者関所通行願)	安政6年(1859)	小林家文書
古文書解説コーナー			
1	五人組掟書		武笠(幸)家 104
2	五人組帳 全(山本大膳版)		飯島(徳)氏 650
3	武州高麗郡梅原村五人組帳		堀口家 200

※会期中に一部展示替えを行うことがあります。

表紙=寺子屋絵馬(北川辺町鷲神社)

発行 昭和59年12月 編集 埼玉県立文書館 浦和市高砂4-3-18 TEL 0488(65)0112 印刷 幸信綜合印刷

常設展示

文書にみる埼玉の教育

—寺子屋から学校教育へ—



昭和59年12月5日(土)～昭和60年3月20日(水)

埼玉県立文書館

展示概要

近世の庶民教育では、寺子屋に焦点をあて、往来物や千字文、塵却記など「読み、書き、そろばん」に使用された教科書や寺子教訓書などを展示した。また、杉戸町に住み、心学を広めた大島有隣に関する文書も展示し、近世庶民教育の一端がうかがえるように考えた。

明治初頭の学校教育では、学制期から教育令期の教育行財政、小学校、中学校などに関する本県の行政文書と、それらを具体化するかたちで作成された郡や町村の文書及び教科書を展示し、明治初頭の教育の姿を跡づける構成にした。



文書にみる埼玉の教育 出品文書目録

逆世の庶民教育

寺子屋

1	女身習教訓		忍久保家	2426
2	身習子供名面覚帳	慶応元年~明治5年 (1865~1872)	箱鼻家	1269
3	身習子供名前付	弘化3年~安政6年 (1846~1859)	会田家	7726
4	身習鏡(物奥画ノ状 写)	弘化3年(1846)	吉田(住)家	265
5	寺子教訓書		篠崎家	20
6	童子身習鑑	天保4年(1833)	野中家	3022
7	教示		会田家	6908
8	細書之事	慶応4年(1868)	会田家	7330
9	乍恐以書付奉願上以(寺子懲罪)		森田家	7749
10	書翰(身習師匠, 件)		森田家	4858

身習

11	法帖(身習身本)		会田家	7758
12	おぼさらひ	天保13年(1842)	会田家	7801
13	中 渡	天保12年(1841)	会田家	7729
14	積書教紙	弘化4年(1847)	会田家	7727
15	クダクナ		会田家	7760
16	身習師匠筆法		会田家	7752
17	いろは寛	天保14年(1843)	篠崎家	277
18	算書千字文	文久3年(1863)	平川家	1141

往来物

19	請職往来	天保10年(1839)	篠崎家	1525
20	身習往来	嘉永5年(1852)	野中家	3032
21	世話字往来	安政6年(1859)	篠崎家	30
22	隣郷邑名	安政7年(1860)	平川家	1052
23	養登往来		会田家	7792
24	諸国名山往来	文政7年(1824)	野中家	3073
25	実語教童子教	文化3年(1806)	野中家	1152
26	女大学	天保15年(1844)	野中家	2913

算法

27	算法地方大成		野中家	3186
28	新枝庵幼記		新开家	573
29	算盤書	慶応4年(1868)	平川家	1221
30	關流算法日用 全	天保12年(1841)	平川家	1001
31	和漢算法記	万延2年(1861)	蓮藤家	63

32	算法誓古記		野中 家	2855
心 算				
33	心算信條錄	天保10年(1839)	平川 家	1238
34	心算問答 五		大島(備)家	6
35	心算道徳興行 = 付諸人書附並諸向控帳	天保3年(1832)	野中 家	769
36	文政八乙酉日記	文政8年(1825)	大島(備)家	20
37	日記	天保5年(1834)	大島(備)家	22

明治初頭の学校教育

教育行政

38	乍恐以書付申上4 (告諭伝達)	明治2年(1869)	森田 家	418
39	布達 (御学校)	明治4年(1871)	行政文書	明/843
40	布告 (字制)	明治5年(1872)	行政文書	明 61
41	布達 (埼玉県公私 小学 規則)	明治6年(1873)	行政文書	明 91
42	私学開業願	明治6年(1873)	長谷川家	98
43	私学開業差評証	明治6年(1873)	長谷川家	98
44	教育金積蓄方法	明治7年(1874)	行政文書	明 160
45	教育金取定帳	明治7年(1874)	船川 家	692
46	明治七年教育金積蓄精算表	明治9年(1876)	平川 家	1420
47	十五区内一产一钱生徒授業料取立帳	明治6年(1873)	長谷川家	187
48	学校生徒授業料取立帳	明治8年(1875)	平川 家	529
49	小針内福村学費請改正帳約	明治10年(1877)	平川 家	502
50	三合月取立帳	明治10年(1877)	平川 家	734

小学校

51	師茅出勤簿	明治11年(1878)	平山 家	878
52	学校休学御願	明治6年(1873)	長谷川家	81
53	布達 (学校敷地下夜)	明治7年(1874)	行政文書	明 146
54	第五百七番学校敷地御下夜願	明治7年(1874)	長谷川家	101
55	同上御下夜願 回面	明治7年(1874)	長谷川家	101
56	臨時大試験之表 = 付同	明治8年(1875)	行政文書	明/844
57	試験表 (伊波比学校)	明治8年(1875)	平山 家	1445
58	免状 (下等小学校第七級卒業証)	明治7年(1874)	篠崎 家	4259
59	臨時大試験褒賞 (埼玉県)	明治8年(1875)	平川 家	1724
60	学舎備忘録	明治10年(1877)	白石 家	858
61	小学読本 四	明治7年(1874)	大熊 家	4247
62	算語篇	明治6年(1873)	宇野 家	2508

63	日本国畫	明治5年(1872)	大熊 家	3988
64	地理初歩	明治7年(1874)	宇野 家	2460
65	日本略史	明治8年(1875)	大熊 家	4078
66	埼玉県下小学習字本	明治13年(1880)	平川 家	1253
67	小学修身書	明治14年(1881)	平川 家	1351
68	小学普通畫字本	明治15年(1882)	宇野 家	2453
69	埼玉県地誌略	明治16年(擬稿) (1877)	平川 家	1187
中学校				
70	布達(中学変則学科)	明治10年(1877)	行政文書 明	91
71	変則中学校設立願	明治10年(1877)	長谷川家	87
72	公立熊谷中学校設置伺裁可=付通達	明治17年(1884)	宇野 家	2212
73	[72]中 教科用圖書各級配当表	明治17年(1884)	宇野 家	2212
74	[72]中 学科課程表	明治17年(1884)	宇野 家	2212
75	中学校補助費配布之儀=付伺(郡立中学校)	明治16年(1883)	行政文書 明	1862
76	中学校費人口割取立帳(小針内箱戸長役場)	明治15年度(1882)	平川 家	454
77	眠谷堂規則	明治15年(1882)	藤崎家	2930
その他の学校				
78	布達(浦和へ改正局期局=付)	明治6年(1873)	行政文書 明	89
79	師範学校へ遷案伺(書籍等下渡=付)	明治17年(1884)	行政文書 明	1862
80	師範学校生徒限制之儀伺	明治18年(1885)	行政文書 明	1844
81	県立学規(医学校)	明治8年(1875)	行政文書 明	185
82	埼玉県立医学校規則	明治12年(1879)	行政文書 明	312
83	書籍館設立之儀=付文部省=開申案伺	明治9年(1876)	行政文書 明	1843

新収蔵資料紹介コーナー

1	徳川時代大名変遷一覧表	昭和9年(1876)	飯島(徳)氏収集
2	郵便線一覧表	明治7年(1874)	飯島(徳)氏収集
3	下等小学第五級卒業証書	明治10年(1877)	飯島(徳)氏収集
4	埼玉県学事通則	明治11年(1878)	飯島(徳)氏収集
5	内外新聞第五	慶応4年(1868)	飯島(徳)氏収集
6	御改革二付組合村ニ高地頭姓名取締方議定通印帳		飯島(徳)氏収集
7	福葉長門守権樹公御賜讀出ノ御給仕(写)	万延元年(1860)	飯島(徳)氏収集
8	春日部勤労署久喜分署処務細則 地	昭和21年(1946)	飯島(徳)氏収集
9	総同盟傘下全国各労組一覧表	昭和23年(1948)	全金同盟
10	全野労心ノ又上写真集	昭和29年(1954)	二上氏
11	職業紹介業務規則等 級	昭和20年(1945)	前次氏
12	日本修身書 卷三	明治28年(1895)	吉住氏収集
13	元・明・清史略	明治10年(1877)	吉住氏収集
14	和服裁縫教授書	大正9年(1920)	川田氏収集
15	小学校世界地図	昭和9年(1934)	川田氏収集
16	高等小学読本 巻四	昭和15年(1940)	川田氏収集
17	書簡(湯本代議士宛)	明治	湯本家文書
18	武蔵国埼玉郡琴寄村検地帳	元禄10年(1697)	小林家文書
19	湯本代議士感謝状返書	明治26年(1893)	湯本家文書
20	寛(銘指、武蔵国所通行關)	安政6年(1859)	小林家文書

古文書解読コーナー

1	五人組掟書	武笠(幸)家	104
2	五人組帳 全(山本大膳版)	飯島(徳)氏	650
3	武州高麗郡梅原村五人組帳	堀口家	200

※会期中に一部展示替えを行うことがあります。